

# リサイクルでゴミを

# 減らしましょう

伯耆町ではごみの減量化・資源化を推進するため、様々な取り組みを行っています。今回は新たに始まった取り組みをご紹介します。また、ごみの出し方など、ご協力いただきたい内容をお知らせします。



## 剪定枝・木製家具などのリサイクル

庭木の剪定枝や木製家具については、これまで可燃ごみとして、焼却施設で処理していましたが、平成29年7月からT・M・S（南部町）への直接搬入も可能となりました。搬入された剪定枝などは、木質チップにリサイクルされます。ごみ減量化のために、リサイクルにご協力をお願いします。



**【施設名称】**  
 (株)T・M・Sリサイクル施設  
 TEL:0859-66-4455

**【所在地】**  
 西伯郡南部町高姫字奥井坂1089番地28

**【対象】**  
 剪定枝、枝葉、竹、ハデ木、木製家具（金具を外した物）  
 ※搬入する際、切る必要はありません。  
 （可燃ごみで出す場合は、50cm以内に切る必要があります）

**【受入日】**  
 毎月第一・第三木曜日  
 8:00~17:00

**【料金表】**

100kg未満	1,000円
100kg ~ 200kg未満	2,000円
200kg ~ 300kg未満	3,000円
300kg ~ 400kg未満	4,000円
400kg ~ 500kg未満	5,000円
500kg ~ 600kg未満	6,000円
600kg ~ 700kg未満	7,000円
700kg ~ 800kg未満	8,000円
800kg ~ 900kg未満	9,000円
900kg~1,000kg未満	10,000円



## 「半透明」の袋にご注意を

資源ごみを出すときは、「透明か半透明の袋」に入れて出してください。うっかりしていますが、最近、出される袋の中に不透明に近く、中身が確認できないものがあります。このような袋では、収集作業中、分別の確認や危険物の見分けができず、作業員の安全が図れません。

■袋の中に入った新聞紙の文字が読める程度の袋を使用してください。  
 ■「半透明」と表記して販売されている、中身が確認できない袋は使用しないでください。

また、可燃ごみにおいても、中身が全て紙などで覆ってあるものがあります。このようなものも中身の見分けが出来ず危険ですのでやめてください。

## ごみは集積所に出しましょう

### 可燃ごみ処理施設への直接搬入を減らしましょう

町では、可燃ごみの処理を南部町伯耆町清掃施設管理組合クリーンセンターと伯耆町清掃センターの2か所で行っています。最近この施設へ可燃ごみを直接搬入されるケースが多く、施設の運営に支障をきたしています。直接搬入の際は施設の運転をとめるため、頻繁に搬入があるとごみ処理に支障が出ます。また、ごみピットへの投入は持ち込まれた人が行ったため、高所からの落下事故も懸念されます。

## ごみは集積所に出すようご協力ください

ごみは各地域で管理する集積所（ステーション）に出すのが原則です。指定ごみ袋を使用し、最寄りの集積所に出しましょう。

## 「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」に参加します。

2020年に東京で開催されるオリンピック・パラリンピック競技大会の入賞メダルに、不要になった小型家電に含まれるリサイクル材を活用することになりました。

東京2020組織委員会が主催するこの取り組みに、全国の自治体が、小型家電の回収で協力することになり、伯耆町もプロジェクトへ参加することとなりました。2020年以降も持続可能な、リサイクルの促進に繋がることも期待しています。

伯耆町では、8月から本庁舎と溝口分庁舎の2か所に、携帯電話・スマートフォン専用の回収ボックスを設置しますので、ご協力をお願いします。

**TOKYO 2020 みんなのメダルプロジェクト**

あなたの携帯電話や小型家電がメダルに生まれ変わる！

みんなの思いが集まって → 東京2020メダルリストへ → 資源をより活かす社会に

携帯電話やパソコン等 小型家電を全国特約店回収  
 小型家電から抽出した リサイクル金属でメダルを製作  
 資源の有効活用をより推進する さらには持続可能な社会へ

みんなの思いがこもったメダルを東京2020オリンピック・パラリンピックのアスリートに届けよう！

詳細は、プロジェクト公式ホームページ（www.toshi-kouzan.jp）をご確認ください。

2020 メダルプロジェクト 検索 主催：東京2020組織委員会

問い合わせ先 地域整備課 TEL:0859-1681-5539